



会長 高野 太

幹事 吉田 盛治

例会日／毎週月曜日 12:30～

例会場／トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「勇気を出して
新たな一歩を
踏み出そう」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2020 - '21年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
機会の扉を開く」

ロータリーは機会の扉を開く

R I 会長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

ホルガー・クナーク

硯川 昭一

和田 正敏

■ 本日のプログラム (5月10日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「奉仕の理想」
ゲスト・ビジターの紹介 会長 高野 太
会長の時間 会長 高野 太
出席報告 出席担当 利光 勇一郎
幹事報告 幹事 吉田 盛治
委員会報告 「関係委員会」
ニコニコタイム 姫野 勇人

13:00 地区研修・協議会報告

* 今週のお祝い

在籍祝い 池邊 友起会員 (3年)
結婚記念日 大木 孝吉会員 (5月11日)

■ 第37回例会の記録 (4月26日)

「銀行員からのニッチな転身」

銀行のシステム更改を支援する

akm(株) 取締役 島岡 妙子 様

・出席報告 (4月26日)

会員総数	26 名
4 月 26 日	
出席免除	0 名
出席会員数	13 名
出席率	50.00 %
ゲスト	2 名
ビジター	1 名
4 月 12 日	
修正出席率	88.46 %

(サインのみ受付)

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (5月10日) 会長 高野 太

従順ならざる唯一の日本人

本日は、占領を背負った男【白洲次郎】という人物を紹介させていただきます。

この人物、とにかくカッコイイのです。

昭和20年(1945年)12月、日本が敗戦し占領軍が進駐すると、当時の外相、吉田茂の要請で、次郎は終戦連絡中央事務局参与に就任。日本政府とGHQの間に立ち「連絡役」を務めることになりました。

日本政府が、様々な場面でGHQに振り回される中、英国・ケンブリッジ大学仕込みの流暢な英語で渡り合った次郎は、GHQホイットニー民生局長に「実に英語がお上手ですな」と言われた際には「あなたの英語も、もう少し勉強なされば一流になれますよ」と返したという。そんな経緯から次郎は、GHQに【従順ならざる唯一の日本人】として一目置かれる存在になっていったのです。

白洲次郎は如何なる場面においても、英国仕込みの「プリンシプル」～原理原則(筋を通す)を遵守したそうです。それは、本音と建て前を使い分けられない姿勢。目的と手段のはき違えをしないこと。そして、一切の言い訳をしなかったそうです。

自己のプリンシプルに忠実に生きた白洲次郎。その原理原則に沿って発せられる言葉には、強い意志と、何よりも物事の本質を見抜く鋭い視線が見え隠れしています。英国仕込みのユーモア漂う言葉がいくつか遺っています。

～GHQ主導での憲法改正に抵抗して～

『我々は戦争に負けたのであって、奴隷になったわけではない』

～日曜日の食卓にて～

『英国にいて一番気持ちいいのは、身分に関係なくお互いに人間的な敬意を払うことだ』

～戦後「政界に顔が利く」と、自らの名刺が数万円で取引されているという噂を聞いて～

『俺にもその名刺、5,6枚まわしてくれないか』

『スミマセンというのは駄目だ。Say thank you』

『夫婦円満の秘訣は一緒にいないこと』

『ツイードジャケットなんてものは、買ってすぐに着るものじゃない。3年くらい軒下に干したり、雨ざらしにして、くたびれたところに着るんだよ』

そして、白洲次郎が最も大切にしていた言葉が

『Noblesse oblige(ノブレス・オブリージュ)』

この言葉を直訳する日本語はなく、あえて意識するのなら、『地位高き人の義務』とされ、リーダーたるもの、それに相応しい徳の高さや、自己犠牲の精神を持たなければならないという意味となります。

日本人のジェントルマン【白洲次郎】

私も、斯くありたいと思うのです。

昭和60年(1985年)11月28日、体調を崩し、白洲次郎は83歳でその生涯を終えました。

生前遺した遺言書に書かれていた内容は、二言。

『葬式無用 戒名不要』

akm株式会社 取締役 島岡 妙子様

私たち a k m株式会社のメンバー8名は、銀行及び銀行の関連会社のエンジニア出身であることを活かし、「金融機関へのシステム更改時のコンサルティング業務」を行っています。

これまでの主なシステム更改は「自行単独の運営方式から複数の金融機関がシステムを共同開発する運営方式」への移行でした。共同システムに移行するには、共同化先に合わせた事務プロセスやオペレーションへの変更が必須となりますが、事務リスクが大きく、この事務リスクを低減させるため、更改後の銀行事務の標準化が求められます。

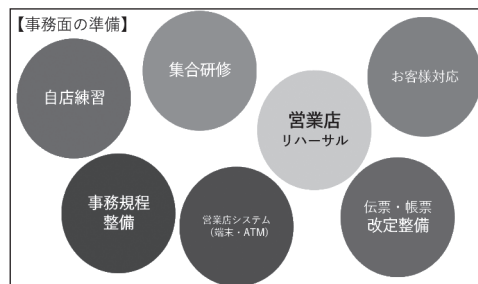
このことから、ITコンサルタントとしては案外珍しいのですが、

- ・事務マニュアルの作成
- ・行職員に対しての研修策定
- ・事務フローの見直し など

事務の標準化に特化したご支援を主に行ってまいりました。

現在、従来型の銀行においても次世代勘定システムへの更改が進んでおり、デジタルバンクへの変貌を遂げようとしています。今後も弊社は、デジタルバンク化を推進する金融機関のシステム更改の支援業務に従事して参ります。また近年、クラウド会計ソフト「freee」は金融機関とAPI連携させることで、一層付加価値を高めています。そこで、今まで培ってきたノウハウを生かし、新たに企業様に向けてクラウド会計ソフト「freee」の導入・業務標準化支援への取り組みを始めました。

これから先、弊社はこのデジタル社会に適応していくために、メンバー1人1人が変わることを恐れず、日々研鑽を積んでいく所存です。



委員会報告

門脇啓二会員より

4/23 (金) 出席「大分市内9 RCロータリー奉仕デー」について報告を行いました。

大森ガバナーエレクトが「ロータリー奉仕デー」を開催して欲しいとの意思があるので坂元ガバナー補佐としては開催を進めていくに当たり、まずは開催方法を各クラブにお聞きしたが、「ロータリー奉仕デー」に関する、資料内容把握も不十分であった為に6月11日までに再度、開催方法(単独か全体か)、全体で行う際の「ロータリー奉仕デー実行委員会」への委員(各クラブ1名づつ)を選出する事への賛否を各クラブより頂き、次年度会長幹事会で提案する事で終了した。

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト: 和田 正敏様

(RI第2720地区大分第4グループガバナー補佐
大分臨海RC)

島岡 妙子様 (akm株式会社 取締役)

ニコボックス

★和田 正敏様 (大分臨海RC) (1口)

こんにちは、大変なコロナ禍の中、ロータリークラブの原点と本質を維持しながら『機会の扉』を開いている貴クラブに敬意を申し上げます。

本年度も三ヶ月を切りましたので、本日は、IMの説明に参りました。よろしく願います。一口申告します。

★藤本 保会員 (1口)

先日(4/23(金))、結婚記念日のお祝いの花が届きました。お礼に1口いたします。

★坂本 肇会員 (1口)

本日、卓話で島岡さんが来て頂いた事に1口

幹事報告

・クラブ合併のお知らせ

臼杵中央ロータリークラブは、7/1より臼杵ロータリークラブと合併します。

- ・熊本江南ロータリークラブより50周年記念冊子
- ・地区研修・協議会御礼と録画視聴のご案内
- ・バーチャル国際大会の登録受付開始

IM開催のご案内

日時 令和3年5月30日(日) 13時30～15時30分(受付開始13時)

場所 J:COMホルトホール大分(201・202号室)

どうぞ宜しくお願いいたします。



例会の予定

- 5月17日(月) 次年度奉仕計画のクラブ協議会
- 5月24日(月) 米山奨学生卓話(自己紹介)
- 5月31日(月) 次年度奉仕計画の発表(1) トキハ会館
- 6月7日(月) 次年度奉仕計画の発表(2)
- 6月14日(月) 今年度総括
- 6月21日(月) 最終夜の例会
- 6月28日(月) 定款細則の規定による休会

＜愛のポリオ募金＞

4月集計分 8,225円でした。

ご協力ありがとうございました。